

ふるさと 通信員だより

vol.179



私が町内の身近な
話題を紹介します♪

たかだ てつこ
高田徹子通信員

このコーナーでは、ふるさと通信員が取材した身近な地域的话题を紹介しします。なお、町では通信員を募集しています(活動はボランティアでお願いしています)。広報活動に興味のある人は、役場広報広聴課広報係(内線216)にご連絡ください。



介護老人福祉施設ロータス音更で「春の音楽祭」が開催されました。地域交流の一環で、デイサービスの利用者33人と鈴蘭保育園の年長組33人が交流しました。
同施設の利用者が、事前に折り紙で折ったチューリップの花を園児にプレゼント。「みんなで歌と笑顔の花を咲かせましょう」と生活指導の大橋裕子さんの合図で「チューリップ」の歌を合唱すると、園児たちは、赤・ピンク・黄色のチューリップを掲げ、お花畑を作りました。利用者の皆さんは、園児たちの可愛らしさに感動し、涙を流しながら歌っていました。



笑顔の花咲いたよ



今年度末に閉校となる昭和小学校(大庭奈穂子校長、児童13人)の正門横に閉校を知らせる記念の看板が設置されました。縦60cm、横3.6mの看板には「93年間夢と希望をありがとう」とブルー地に彩り鮮やかに描かれていて子どもたちにも好評でした。
同小を卒業した武藤義徳PTA会長は「閉校は淋しいが、地域の人たちに歴史の終わりと感謝を伝えるために掲げました。これからは地域を守って行かなければ」と思いを話してくださいました。閉校事業協賛会の熊秀之会長は「これからの記念事業をしっかりと進めていきます」と決意を話していました。



93年間ありがとう